

こうすれば心筋梗塞は防げる
—— 心臓CTを知っていますか？ ● 目次

はじめに

第1章 急性心筋梗塞はどのようにして起こるか 13

- 1 急性心筋梗塞はなぜこわいか
- 2 急性心筋梗塞は中等度狭窄から起こる
血管の構造
- 3 動脈硬化のメカニズム
- 4 安定ブランクと不安定ブランク

第2章 冠動脈硬化をどうやって調べるか 29

- 1 運動負荷心電図、負荷心エコー、負荷心筋シンチ
冠動脈造影
- 2 冠動脈造影は狭窄度を過大評価する
- 3 冠動脈造影は影絵である
- 4 血管を拡げても心筋梗塞・心臓死は予防できない

第3章 心筋梗塞を起こしやすい人をどのように予測するか 47

- 1 フラミンガム研究

- 2 危険因子
- 3 メタボリック症候群
- 4 リスク・スコア
- 5 リスク・スコアの限界

第4章 64列MDCCTの出現……………

- 1 MDCCTの進歩
- 2 64列MDCCTの特徴
 - 症例1 正常例
 - 症例2 正常例
 - 症例3 石灰化プラーク
 - 症例4 非石灰化プラーク
- 3 64列MDCCTでわかること
- 4 冠動脈石灰化(カルシウム・スコア)
 - 症例5 カルシウム・スコア82
 - 症例6 カルシウム・スコア278
 - 症例7 カルシウム・スコア624
 - 症例8 カルシウム・スコア1970
- 5 カルシウム・スコアが高いほど薬をきちんと飲む人が多い

第5章 64列MDCCTの利点・欠点 89

- 1 不整脈や脈が速いとうまく撮れない
- 2 冠動脈の石灰化が強いと狭窄の程度がわからない
- 3 低被曝線量による発ガン
- 4 造影剤による腎障害
- 5 64列MDCCTは安価な検査である

第6章 症状がない人にどれくらいの頻度で動脈硬化があるか 97

- 1 糖尿病例では冠動脈疾患の頻度が高い
- 2 頸動脈エコー
- 3 頸動脈エコーに異常があると冠動脈疾患の頻度が高い
- 4 冠危険因子を有する無症例ではどうか
- 5 64列MDCCTは健診として使えるわけではない

第7章 だれが心筋梗塞を起こすかが予測できる 107

- 1 64列MDCCTで心筋梗塞の発症を予測できる

第8章 64列MDCTでわかるのは冠動脈だけではない……………111

- 1 血行再建術
 - 症例9 ステント植込み術
 - 症例10 冠動脈バイパス術
 - 症例11 冠動脈バイパス術
- 2 心筋の血流状態
 - 症例12 心筋虚血
- 3 心臓弁膜症
 - 症例13 大動脈弁狭窄症
 - 症例14 大動脈弁閉鎖不全症
- 4 人工弁
 - 症例15 人工弁（機械弁）
 - 症例16 人工弁（生体弁）
- 5 心臓周囲の脂肪
 - 症例17 心臓周囲の脂肪（正常）
 - 症例18 心臓周囲の脂肪（多い）
- 6 先天性心疾患
 - 症例19 心臓周囲の脂肪（大量）
 - 症例20 心房中隔欠損症
- 7 冠動脈の先天性奇形

第9章 動脈硬化の治療法……………131

- 1 冠動脈硬化があるとわかった場合の治療は何か……………

2	アスピリン
3	スタチン
4	PCI
5	64列MDCTで経過をみる

第10章	症例と治療	151
------	-------	-----

● 症例 21	60 歳代 ∧ 男性 ∨	● 症例 22	60 歳代 ∧ 男性 ∨	● 症例 23	70 歳代 ∧ 男性 ∨
● 症例 24	60 歳代 ∧ 男性 ∨	● 症例 25	60 歳代 ∧ 女性 ∨	● 症例 26	70 歳代 ∧ 女性 ∨
● 症例 27	60 歳代 ∧ 男性 ∨	● 症例 28	70 歳代 ∧ 女性 ∨	● 症例 29	70 歳代 ∧ 男性 ∨
● 症例 30	60 歳代 ∧ 男性 ∨				

第11章	Paradigm shift	165
------	----------------	-----

1	64列MDCTは冠動脈疾患の診断・治療の要となりうる
2	心筋梗塞を起こす前に動脈硬化自体を検出する

参考資料

あとがき